

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月5日 (14:00~15:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 11名 (野崎、山本、林、友次、鈴木山田、坂根、上杉、西原、天野、玉川)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	9人	1人	人	11人

前回の改善計画
的確に申し送りを行い、統一したケアを行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
ケアカンファ等で前回出された問題点の再度振り返りや疑問点、現在の支援内容の確認などを出し合い、議事録に残し、参加出来ていなかった職員も含め、全員で確認作業を行っている。疑問がある場合には必ず聞くようにしてそのままにしないようにしている。ただ、抜けなどもあり対応する事が遅れてしまう事がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	10			11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	9	1		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	9	1		11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		7	4		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・必要な情報を共有するため、メモやノートを使って共有出来ていた。
・優しいだけでなく、本人が何が出来るのか何を手伝ってほしいと感じているかよく観察し声掛けが行えている。
・利用者本人、家族の希望ではなくその人に対するニーズの洗い出しをし介助の方法など話すことが出来ている。
・送迎時に家族から不安に思っている事など聞かれた時は伝達している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・夜勤専従への申し送りが不十分だった時があった。
・申し送りをおこなっていてもケアが統一されていない時がある。
・よく観察出来ているのに記録の内容が薄い。
・家族への伝え方や家族からの連絡の返答など対応が人任せになっている。
・ボードやノートに的確に記入出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
記録をしっかりと残すと言う事を意識していく。利用者・家族への対応を人任せにしない。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月5日 (14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11名 (野崎、山本、林、友次、鈴木、山田、坂根、上杉、西原、天野、玉川)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	3人	人	人

前回の改善計画
～したいの実現に向けての気付きの拾い上げ、利用者の関わりの統一を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果
以前よりは気付きも少しずつ増えてきているが振り返りをおこない次の対応に活かすまではいっていない。～したいが実現できるように本人が出来る事はしていただき支援においてもやりすぎないようにしている。状態が変化していても柔軟に変更していけない。目標に向けての働きかけが不十分である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	6		11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	5	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	1	9		11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	2	8		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・利用者本人が出来ることはして頂き、出来ない事を支援する様にしている。
 ・業務優先だったことが、以前より利用者に関わる事が出来ている。
 ・本人の話を聞き、どうすれば本人が望むように出来るのか考える事が出来ている。
 ・限られた時間だが、利用者への尊重を第一にケアが行えている。
 ・現状をしっかり把握し発信・相談出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・利用者によって関われる割合に差が出てしまう。
 ・スピーチロックになりそうな発言がある。
 ・ケアの統一していたものを自己判断で変えてしまっている。
 ・業務を優先してしまう事があり関われない時もある。
 ・記録に残せていない事があり忘れてしまう。ミーティングで活かしていない。
 ・目標を立てる際から目標を理解出来ていない、共有出来ていない。目標を達成できるような働きかけが足りない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 業務の効率化を考え、優先順位をつけていく。目標達成において、どういう働きかけをすれば達成しているのか意見を出し合っていくケアを統一していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月5日 (14:00～15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11名 (野崎、山本、林、友次、鈴木山田、坂根、上杉、西原、天野、玉川)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	1人	1人	11人

前回の改善計画	
支援にあたる前の情報収集を必ずする。その中で、疑問点がある場合にはそのままにせず必ず聞くようにしていく。状態によって支援が変更していく為、考え方も柔軟にし同じ支援を行うのではなく合った支援を行う様にしていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	情報を見るだけになっており落とし込めていない。支援をしていくにあたり、こういう風にしてみてはどうか?などの積極的な意見が聞けるようになった。柔軟に対応していても日が経つと元に戻ってしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	2	6	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	7		1	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	6	3	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7		1	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5	2	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・体調面で変化があった時にはすぐに看護師や管理者への報告が来ている。 ・疑問がある時にはすぐに聞くようにしている。聞きやすい環境になった。 ・変化に気付けるようになっていし声に出すことが来ている。 ・こんな風にしていてもいいか等の声上がるようになってきた。 ・記録に本人が発した言葉などを気付いたことを残せている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らしの把握が出来ておらずそのまま支援にあたってしまう。 ・職員に聞く前に今までの介護知識・経験で動いてしまう事があった。 ・人に任せ過ぎている。 ・支援が変更になった時も以前と同じ支援をおこなったりしている。 ・生活環境の理解が薄い。 ・それぞれが気付いていても共有出来ていない事がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
支援にあたる前の情報収集を必ずし落とし込みます。担当だけに任せず、チームケアであることを意識し支援にあたる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月5日(14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11名(野崎、山本、林、友次、鈴木山田、坂根、上杉、西原、天野、玉川)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	6人	5人	11

前回の改善計画	地域資源について何があるのか個々で調べ情報収集をしていく。地域との交流ができる会議等は可能な限り参加をし、地域の情報を得るようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で中止になったりして会議に参加出来ていない。ただ、開催される交流会で参加出来るものには参加出来ている。資源の情報収集において人任せにしている所がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	3	3	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5	2	4	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	2	3	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	5	5	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 関係している人からの聞き取りが以前より行えている。どういう支援で事業所が関わると囲い込みにならないか考えられるようになっていく。 直接接していない時間について本人と話をし聞かせてもらったりそのタイミングで生活歴を聞く事が出来ている。 資源を使い毎日の泊まりの方でも日中だけが自宅に戻り過ごせている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 自分で把握しようとせず人任せになっている。 支援が考えられるようになっていくが、情報不足でうまく資源を組み込んでいけない。 地域の情報が更新されていない。 交流会に参加出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源について何があるのか個々で調べ情報収集をしたものをカンファ等で話を出来る場を作っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月12日 (14:00~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11名 (野崎、山本、林、友次、鈴木、山田、坂根、上杉、西原、天野、玉川)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	6人	1人	1人	11人

前回の改善計画
集めた資源や情報をもとに利用者に合った個別の支援が行えるようにしていく。その中で、緊急的な対応など柔軟に対応出来るように回数や支援内容を適宜話し合い見直しをおこなっていくようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
各関係している方からの協力が得られるようになってきており通い・泊り訪問が柔軟に使う事が出来ている。柔軟に変更など出来るようにはなってきたがまだその先の報連相が十分にいかない時がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	3	4	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	3	4	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	7	1	1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	6	2	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- よく観察しミーティングに話が上がってくる。また提案も聞かれる。
- 家族や後見人の方を巻き込みながら支援が行えるようになってきた。
- 回数や状況に応じて対応出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 一度決めた対応をずっと行おうとしてしまっている。
- 改めて会議後、決まったことが継続出来ない。
- 状態が落ち着いている方へ目が向きにくい。
- 本人の変化には気付いているが記録漏れや報告出来ていない事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
支援において固定観念は捨て、色々な支援方法をやってみる。状態など変化がある時には、すぐに話し合いの場を持ちその時に応じた支援を組んでいく。その後、評価をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月12日 (14:00~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 11名 (野崎、山本、林、友次、鈴木山田、坂根、上杉、西原、天野、玉川)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	5人	4人	11人

前回の改善計画	地域との関係を構築していく為に地域活動や会議に積極的に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	未だコロナ禍であり中々会議や交流会の開催が少ない或いはない状況。担当者会議等開かれた際は参加出来ている。担当者会議には可能な限り介護職員も参加する様にしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	2	3	5	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	1	2	6	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	1	2	7	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1		1	9	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 定期的な地域との会議に参加している。 . 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 交流そのものがされていない。 人任せになっていて参加出来ていない。 地域活動やイベントへの参加がない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域との関係を構築していく為に地域活動や会議に積極的に参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月12日 (14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 11名 (野崎、山本、林、友次、鈴木山田、坂根、上杉、西原、天野、玉川)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	3人	人	人

前回の改善計画	前向きに事業所をよくするために知識を付け、職員同士が意識した行動をしていく。運営会議にも職員の声が上がった時には反映出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員同士の声掛けがまだ不十分などところがあるものの以前は気にして言えなかった意見が言える雰囲気になってきている。地域への働き掛けが出来ていないと感じる。送迎などで地域の方にあつた際は挨拶もしていくのはもちろん一言でも何か話せるようになっていけばと。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	4	5	1	
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9		1	
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4	6	1	
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	6	2	

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修・ミーティング、その結果の共有に努めている。 意見や苦情があつた際は共有し同じ苦情にならないように意識出来ている。 どんな事をしていけば少しでも良くなるのか話せるようになってきた。 情報を得た際、施設内研修を行った際全体へ情報を提供出来ている。 家族、利用者からの意見を一緒に考え統一した対応が取れるように情報共有出来ている。 出入りの業者の方から色々な話が聞ける。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 個人的にスキルアップ不足で運営に関してまで全く意識出来ていない。 地域からどんな意見や苦情が上がっているか分からない。 人任せにし自分には関係ないと思ひ把握出来ていない。 地域からの意見が聞こえにくい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>もっと地域にも目を向けていくようにする。タイミングなど合えば積極的に交流していき色々な意見を頂けるようにしていく。</p> <p>自分がある事業所が選ばれるようにする・・・を意識していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月12日 (14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11名 (野崎、山本、林、友次、鈴木、山田、坂根、上杉、西原、天野、玉川)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	3人	人	11人

前回の改善計画
統一ケアを目指し各々が意識を持って支援にあたる為に、疑問に思う事は自主的に調べるようにする。発信を自分から行う。 事故 (リスク) において、検討をしたからと終えるのでは無く、同じ事故が起きないようにリスクマネジメントを行う。リスク (事故) に慣れない。
前回の改善計画に対する取組み結果
発信ができる人と苦手な人の差が大きい。事故に対して対処療法になり背景までが見えておらず同じ事故が起きてしまっている。検討していくにあたり意識が問題の方へ向いていないと感じられる事があった。検討した時には緊張感がある物の、慣れてくると忘れてしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	4	5		11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	2	4	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	3	5	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	3	4	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ事故が2度起きない様には気を付けている。 ・事故に対して隠したり疎かにせず検討し共有できる体制が出来ている。 ・何度も報告書などを見てリスクを頭に入れ緊張感を持てるように努めている。 ・ヒヤリハットが数出せるようになってきている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・事故に対して検討しているにも関わらず同じ事故が起きることがある。 ・他の職員が起こした事故報告書を見るが何処かで他人事だと考えてしまった事がある。 ・検討が遅い時がありタイムリーの話しにならない。 ・防げたはずの事故が起きる。リスクマネジメントが不十分。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	職場内の研修を充実した物にしていく為に福祉用具を使った研修や外部講師による研修でスキルアップを目指していく。リスクの検討の際、背景まで考えられるように話し合いを密にしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月12日 (14:00~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11名 (野崎、山本、林、友次、鈴木、山田、坂根、上杉、西原、天野、玉川)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	2人	人	11人

前回の改善計画
事業所内の研修の中で定期的に介護技術や介護の基本的な考えについて職員で考えるようにしていく。個人情報話すときのタイミングや場所を考えて話すようにする。書類に関して、すぐ目に付くような所に放置しない。

前回の改善計画に対する取組み結果
介護技術において福祉用具 (シート) を導入して職員同士で教えあって使えるようになった。他の利用者の話を場所を考えず話してしまう事がある。虐待などは無いもののとっさに「ちょっと待って」などスピーチロックになる言葉が出てしまう事がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4			11
②	虐待は行われていない	10	1			11
③	プライバシーが守られている	5	5	1		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	5			11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	6	1		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・ どういうものが拘束・虐待にあたるか考え、自己判断では行わない。
 ・ 身体拘束や虐待など人権の侵害はない。
 ・ 必要に応じて成年後見制度を活用する事が出来た。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・ 夜勤中、ケアの対応が重なる際無視はしていないがスピーチロックにあたりそうな言動がある。
 ・ 他利用者の近くで話を始めることがある。
 ・ 伝え方に配慮が足りない事がある。
 ・ 書類の整頓が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 スピーチロックになりそうな際、その後の説明が必ず出来るような声かけをおこなう。書類の整理整頓を個人情報漏れないように配慮していく。